

～あなたが美しくなると、地球も美しくなる。～

## 雪肌精「<sup>セーブ</sup>SAVE the <sup>ザ</sup>BLUE」プロジェクト

### サンゴの森を広げる、2021 年夏のキャンペーンを開始

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、当社を代表するスキンケアブランド『雪肌精』を通じ、キャンペーン期間の売上の一部を自然保護活動に寄附する支援活動や、地球の環境保全に対する関心を高め、理解を深める啓発活動に取り組む雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクトを、今年も 2021 年 6 月 11 日から 2021 年 8 月 20 日までを夏のキャンペーン期間として展開します。

期間中、お客さまにご購入頂いた『雪肌精』ブランド対象商品の容器の底面積<sup>※1</sup>の合計に相当する面積の環境保全費用をサンゴ育成活動費用として、有限会社「海の種」(代表:金城 浩二、所在地:沖縄県読谷村)へ寄附、沖縄のサンゴ保全に取り組みます。

※1 例として雪肌精化粧水レギュラーサイズで 4cm×5cm=20 cm<sup>2</sup>

2021 年 4 月に、『雪肌精』ブランドサイトに公式オンラインショップを開設したことで、『雪肌精』公式サイトからも商品の購入が可能となりました。オンラインショップでの購入商品もキャンペーン対象となります。

◇『雪肌精』ブランドサイト <https://sekkisei.jp>



「SAVE the BLUE」プロジェクトは、2009 年より夏期に沖縄のサンゴ育成活動への寄附を始め、10 年目を迎えた 2018 年には、それまでの夏期の活動に加え、冬期も東北地方での森林保全活動を開始し、『雪肌精』を象徴する瑠璃色に因み、“青い地球を守るプロジェクト”として進化してきました。

海外においても、9 つの国と地域(中国・台湾・香港・韓国・タイ・シンガポール・マレーシア・インドネシア・アメリカ)にて、各エリアの独自性を活かした様々な活動を通じて、多様な雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクトをグローバルに展開していきます。

なお、『雪肌精』では、2020 年 9 月より当社のコンセプトストア「Maison KOSÉ 銀座」にて行っているプラスチック容器の回収プログラム「SEKKISEI Earth Beauty Program<sup>※2</sup>」の取り組みを、2020 年 11 月より全国のイオ

ングループ 33 店舗に拡大、リサイクルの収益を沖縄のサンゴ育成活動へ寄附し、サンゴ礁の再生、ならびに地球環境保全へとつなげていく予定です。また、2021 年 3 月には循環型プラットフォーム“Loop”への参加<sup>※3</sup>を表明し、「薬用 雪肌精」(化粧水)においてリユース可能な容器の開発に取り組むなど、多様なサステナビリティ推進活動に取り組んでいます。

※2 2020 年 10 月 27 日発行 ニュースリリース <https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2020/10/20201027.pdf>

※3 2021 年 3 月 2 日発行 ニュースリリース <https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2021/03/20210302.pdf>

## これまでの活動成果

### 〈夏のキャンペーン〉

- 2020 年度 サンゴ植え付け本数 :636 本  
面積 : 3,878,493 cm<sup>2</sup> (25 メートル公認プールの約 1.03 倍に相当)
- 2009 年度-2020 年度 累計  
サンゴ植え付け本数 : 17,978 本  
面積 : 109,072,619 cm<sup>2</sup> (25 メートル公認プールの約 29.0 倍に相当)

### 〈冬のキャンペーン〉

- 2020 年度 森林植樹本数:118 本
- 2018 年度-2020 年度 累計  
森林植樹本数 418 本

◇雪肌精 SAVE the BLUE Web サイト <https://sekkisei.jp/site/p/savetheblue.aspx>

## SDGsへの貢献

当社は 2017 年に国連グローバル・コンパクトに署名し、SDGs<sup>※4</sup>への貢献を目指しています。また、2020 年 4 月に策定した「コーセー サステナビリティ プラン<sup>※5</sup>」の6つの取り組みテーマのうち、「ビューティを通じた環境課題への



の貢献」のメインとなる活動のひとつが、雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクトです。この活動は、国連の掲げる SDGs の「14 海の豊かさを守ろう」「15 陸の豊かさも守ろう」にも貢献しています。当社の掲げる「美しい知恵 人へ、地球へ。」という企業メッセージおよびサステナビリティ指針のもと、今後もサステナブルな社会の実現を目指し、青く美しい地球の自然環境を次の世代へつなげていきます。

※4 SDGs(エス・ディー・ジーズ)は、2015年の国連サミットで採択された、2030年までの15年間のための「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。17の目標と、169のターゲットから構成されています。

※5 コーセー サステナビリティプラン:<https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2021/04/20210430.pdf>  
企業サイト「サステナビリティ」中長期目標:<https://www.kose.co.jp/company/ja/sustainability/plan/goal/>

## 2021 年度 夏のキャンペーン概要(日本)

### 〈対象期間〉

2021年 6 月 11 日(金)~2021 年 8 月 20 日(金)

### 〈内容〉

キャンペーン期間中に雪肌精の対象商品をお買い上げいただくと、その商品の底面積分のサンゴの森が沖縄県読谷村地域へ広がります。

### 〈対象商品〉

- 雪肌精 シリーズ ローション  
(エクセレントシリーズ、エクストラシリーズ、ミニサイズ、1day トライアルを除く)

## 2021年 海外の雪肌精「SAVE the BLUE」プロジェクト 取り組み

2011年からは、海外にも活動の範囲を広げており、期間中、『雪肌精』対象商品の売上の一部を、エリアごとに必要な環境保全活動に寄付する取り組みをしています。

- 〈中国〉 対象商品の売上の一部を、内モンゴルの砂漠の緑化費用としてNPO 団体 Green Life へ寄附します。
- 〈台湾〉 対象商品の売上の一部を、サンゴの養殖費用として山海天使協会へ寄附します。
- 〈香港〉 日本の沖縄サンゴの移植活動に協賛し、対象商品の売上の一部をサンゴの養殖費用として寄附します。
- 〈韓国〉 森を造成するNPO 団体 tree planet に協賛し、ソウル特別区ノウル公園(夕焼け公園)にて、“SEKKISEI 森作り”活動を予定、植林活動を持続的に支援します。
- 〈タイ〉 対象商品の売上の一部を、NGO 団体 Marine and Coastal Resources Research Center, Lower Gulf of Thailand に寄附し、ラヨーン県タイランド湾でのサンゴの植栽を支援します。
- 〈シンガポール〉 対象商品の売上の一部を、サンゴ礁保全費用として慈善団体 Garden City Fund に寄附します。
- 〈マレーシア〉 対象商品の売上の一部を、NPO 団体 Reef check Malaysia に寄附し、マンタナニ島において廃棄物回収による環境保護と、リサイクルによるアップサイクリングを目指します。
- 〈インドネシア〉 廃棄物ゼロを目指すソーシャルベンチャーWaste4Change を支援、オンラインにて地球環境保全教育のライブイベントを開催し、地球環境保全の啓発に取組みます。
- 〈アメリカ〉 対象商品の売上の一部を、NGO 団体 Coral Reef Alliance に寄附します。

## 『雪肌精』ブランドについて

『雪肌精』は、和漢植物エキスをバランスよく配合することにより、透明感のある肌に導く化粧水として1985年に誕生しました。発売以来、確かな肌効果と使い心地の良さから多くのかたに支持されています。現在ではカテゴリーの追加や販路の拡大により当社を代表するスキンケアブランドとして成長しています。当社の重点グローバルブランドのひとつとして、海外でも共通のプロモーションを展開しており、国内外、年代問わず、幅広くご愛用いただいています。

2020年9月にはブランド初のリブランディングを実施、「Gift from the Earth」をブランドのコアバリューとして掲げ、これまで配合してきた和漢植物にとどまらず、植物・食物・大地など、地球が育んだ自然の力を探求し、商品に配合。リブランディングを体現した新シリーズ「雪肌精 クリアウェルネス」を中心に、ブランドの最高峰と位置づける「雪肌精 みやび」、「雪肌精」、「雪肌精 シュープレム」の4つのシリーズ体系で、生まれ変わった『雪肌精』ブランドの存在感と付加価値を高め、さらなるグローバル化の加速と、新規顧客との接点拡大を目指しています。

◇『雪肌精』ブランドサイト <http://www.sekkisei.com/>

※お客さまからのお問い合わせは、 0120-526-311 でお受けしています。